

2014年衆議院議員選挙結果

- 13年「保険で良い歯科医療の実現を求める」歯科国会請願署名
紹介議員で再選された衆議院議員（敬称略）

民主党 大西健介、小川淳也、郡和子、近藤昭一、篠原孝、古川元久、山井和則、
鈴木克昌（元「生活の党」）、阿部知子（元「みどりの党」）
共産党 赤嶺政賢、笠井晃、塩川鉄也、志位和夫、高橋千鶴子、宮本岳志
社民党 照屋寛徳、吉川元

- 14年「歯科技工問題を考える懇談会」
ご参加いただいた衆議院議員で再選された方々（秘書の方含む、敬称略）

自民党 三ツ林裕己、小松裕、武井俊輔、小島敏文、城内実、小林鷹之、務台俊介
後藤田正純
奥野信亮、山口泰明、若宮健嗣、高市早苗、宮澤博行、下村博文、牧原秀樹
西村明宏、木原誠二、松本純、今津寛、渡嘉敷なおみ、渡辺博道、門博文
民主党 大西健介、郡和子
馬淵澄夫、田島要、高木義明、小宮山泰子（元「生活の党」）
共産党 宮本岳志

1. 歯科医療政策

自 民 主 維 新 公 明 次 世	<ul style="list-style-type: none"> ● 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護職員等の人材確保、介護や障害者福祉サービスを担う職員の処遇改善を行い、医療・介護等の充実。 ● 歯科医療の充実。予防医療、運動器障害(ロコモ)対策の充実させ、健康寿命を延ばす。
	※記述なし
	※記述なし
	※記述なし
共 産	<ul style="list-style-type: none"> ● 国民の口腔の健康をまもり、「保険でよい歯科治療」を実現するため、歯科診療報酬の抜本的な増額と改革、歯科医療の充実にむけた支援の促進。 ● 初診料・再診料の抜本的に引き上げ、医科・歯科間格差の是正。医科・歯科ともに窓口負担の抜本的軽減の推進。 ● 歯周病の治療・管理や義歯に関わる包括的・成功報酬型の診療報酬を撤廃し、治療行為を適正に評価する報酬に改定。画一的な文書提供業務の押しつけをやめさせる。 ● 「同一建物内で複数の患者を診察した場合の減算」「20分未満の診療に対する減算」等、不合理な報酬削減を撤回、元に戻す。 ● 保険治療の大幅な拡大と保険外治療の解消。 ● 歯科新技術の安全・有効性を確認、速やかな保険収載する仕組みの確立、金属床の部分入れ歯等、実績もあり、広く用いられている治療法は保険給付の対象とする。現在、保険で給付されている補綴物の保険給付外しに反対、混合診療の欠損・補綴の保険への移行の推進。 ● 歯科技工士や歯科衛生士の役割を適正に評価する診療報酬に。歯科技工物に対する診療報酬の改善。海外技工物の輸入・使用・安全性の実態を調査し、材料・製作者・技工所等の基準を設けて規制を
生 活 社 民	※記述なし
	※記述なし